

## 白寿会研修センター 2026年度 喀痰吸引等研修 カリキュラム予定

### 【1回目 6/2～6/15】

大項目	中項目	テキスト ページ	講義時間 (時間)
第1章 人間と社会	1.介護職と医療的ケア	16～25	0.5
	2.介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	26～29	1.0
第2章 保健医療制度とチーム医療	1.保健医療に関する制度	32～40	1.0
	2.医療的行為に係る法律	41～45	0.5
	3.チーム医療と介護職との連携	46～47	0.5
第3章 安全な療養生活	1.喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	50～57	2.0
			<b>5.5</b>

### 【2回目 6/16～6/29】

第4章 清潔保持と感染予防	1.感染予防	86～93	0.5
	2.職員の感染予防	94～101	0.5
	3.療養環境の清潔、消毒法	102～106	0.5
	4.滅菌と消毒	107～110	1.0
第5章 健康状態の把握	1.身体・精神の健康	112～113	1.0
	2.健康状態を知る項目（バイタルサインなど）	114～121	1.5
	3.急変状態について	122～124	0.5
			<b>5.5</b>

### 【3回目 6/30～7/13】

第6章 高齢者および障害児・者の 「喀痰吸引」概論	1.呼吸のしくみとはたらき	126～130	1.5
	2.いつもと違う呼吸状態	131～133	1.0
	3.喀痰吸引とは	134～139	1.0
	4.人工呼吸器と吸引	140～152	2.0
			<b>5.5</b>

### 【4回目 7/14～7/27】

第6章 高齢者および障害児・者の 「喀痰吸引」概論	5.子どもの吸引について	153～155	1.0
	6.吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	156～161	0.5
	7.呼吸器系の感染と予防（吸引と連携して）	162～164	1.0
	8.喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	165～172	1.0
	9.急変・事故発生時の対応と事前対策	173～176	2.0
			<b>5.5</b>

### 【5回目 7/28～8/10】

第3章 安全な療養生活	2.救急蘇生法	58～83	2.0
第7章 高齢者および障害児・者の 「喀痰吸引」実施手順解説	1.喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	178～182	1.0
	3.喀痰吸引にともなうケア	195～198	1.0
	4.報告及び記録	199～200	1.0
			<b>5.0</b>

**【6回目 8/11～8/24】**

第7章 高齢者および障害児・者の 「喀痰吸引」実施手順解説	2.吸引の技術と留意点	183～194	5.0
	・口からの吸引 手順解説	202～230	
	・鼻からの吸引 手順解説		
	・気管カニューレからの吸引 手順解説		
			<b>5.0</b>

**【7回目 8/25～9/7】**

第8章 高齢者および障害児・者の 「経管栄養」概論	1.消化器系のしくみとはたらき	266～272	1.5
	2.消化・吸収とよくある消化器の症状	273～275	1.0
	3.経管栄養法とは	276～279	1.0
	4.注入する内容に関する知識	280～282	1.0
			<b>4.5</b>

**【8回目 9/8～9/21】**

第8章 高齢者および障害児・者の 「経管栄養」概論	5.経管栄養法実施上の留意点	283～286	1.0
	6.子どもの経管栄養	287～289	1.0
	7.経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	290～294	0.5
	8.経管栄養に係る感染と予防	295～296	1.0
	9.経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	297～303	1.0
			<b>4.5</b>

**【9回目 9/22～10/5】**

第8章 高齢者および障害児・者の 「経管栄養」概論	10.急変・事故発生時の対応と事前対策	304～306	1.0
第9章 高齢者および障害児・者の 「経管栄養」実施手順解説	1.経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	308～313	1.0
	3.経管栄養にともなうケア	325～328	1.0
	4.報告および記録	329～331	1.0
			<b>4.0</b>

**【10回目 10/6～10/19】**

第9章 高齢者および障害児・者の 「経管栄養」実施手順解説	2.経管栄養の技術と留意点	314～324	5.0
	・胃ろう・腸ろう 手順解説		
	・経鼻経管栄養 手順解説		
			<b>5.0</b>

筆記試験予定日：10月27日（火）

※同日に救命実技を実施

実技演習：11月中に小グループに分かれて実技演習と実技テストを実施